

平成28年度第3回景観審議会デザイン協議部会 会議要旨

1. 審議会（部会）の日時、場所、出席者、議事

- (1) 開催日時 平成28年（2016年）6月6日（月） 午後2時00分～同4時00分
- (2) 開催場所 宝塚市立男女共同参画センター 学習交流室4
- (3) 出席者
 - ・景観審議会デザイン協議部会委員
徳尾野部会長、岩井委員、中嶋委員、三谷委員、大平委員、盛田委員
 - ・事務局（都市整備部 都市整備室 都市計画課）
坂井部長、山下室長、下野課長、谷口係長、志村係長、瀨崎職員
 - ・事業者
議事① 設計者 スターバックスコーヒージャパン株式会社
代理者 正木建設株式会社
- (4) 議 事
議事① （仮称）スターバックスコーヒー中山寺駅前店
- (5) 傍聴者
なし

2. 会議の要旨

事務局： 本日の審議会（部会）は、委員6名の出席がありましたので、宝塚市景観審議会規則第6条第2項の規定により成立する旨を報告します。

会 長： 了解しました。審議を開始します。本日の署名委員は順番により、岩井委員と中嶋委員です。

会 長： 景観審議会運営規程第3条第1項の規定に基づき、本日の議事は全て公開となっています。傍聴者があれば入室を承認しますが、傍聴者はいらっしゃいますか。

事務局： いらっしゃいません。

☆☆☆☆ （仮称）スターバックスコーヒー中山寺駅前店 ★☆☆☆

会 長： 景観的に特に配慮された部分を中心に、今回の事業計画について説明してください。

事業者： 事業計画について説明します。

- ・ 近隣では、川西市、西宮市に既に出店しています。今回の計画地は立地的にファミリー層の利用が期待されており、地区計画の内容を受けて、大きな庇を設け、勾配屋根を取り入れ、和に近い要素も取り入れて、親しみやすい店舗を計画しました。
- ・ 今回の計画では、2 mの長い庇を取り入れています。大きな庇を取り入れた店舗は、既に福岡でオープンしています。庇部分には天然木を取り入れ、やすらげるよう工夫しています。店舗周辺の植栽のレイアウトにも力をいれ、よりやすらげる空間を演出しました。
- ・ ドライブスルーを設置することによる騒音対策として、関西ではまだ取り入れたことはないですが、敷地の北西部にトンネル型の防音壁を設置しました。
- ・ 植栽計画については、なるべく多く緑地をとる計画としています。植栽の日々のメンテナンスや水やりは従業員が対応するため、店舗の近くに高木、中木を配置し、店舗から遠い部分ではできるだけ高木を避けたいと考えおり、できればグリーンブロック等を配置したいと考えています。
- ・ 材料については、できるだけ自然素材を利用し、軒下や、壁面には木を利用しています。また外壁のタイルは1枚1枚色やサイズが異なり、人の手で作った温かみを表現し、なるべく落ち着いた色を採用して周囲の景観に配慮しました。

会 長： 委員よりご意見やご質問があればお願いします。

委 員： 外壁のタイルですが、図面に5 R 2 / 1と記載があります。宝塚市景観形成基準、平野部市街地の外壁の明度基準は、3～8.5となっています。本日持参されたタイルのサンプルを確認したところ、各タイルの色にむらがありますが、明度は3以上あるようです。もう一度設計者ご自身が明度を確認し、資料の表記を基準に適合したものに訂正してください。また、実際に使用されるタイルについては、色むらがありますので基準値内となる材料のみを選定して使用してください。

設計者： 確認し、訂正いたします。

委 員： タイルの目地は何色ですか。

設計者： 今のところ目地は設けない予定ですが、施工者によっては、目地を設けた
いと申し出がある場合もあります。目地ありで施工する場合は、外壁の色
彩基準に適合したグレーを使用する予定です。

委員： 計画地の周辺は、区画整理事業で整備され、新しい建物が建ち並び、しっ
かりとした街並みができつつある地域だと感じています。この店舗がこの街
の街並み景観の手本となるような景観をつくれれば、さらに加速されて良い街
並みができると思います。

計画建物は大きな庇があり、軒裏に木材を使用されていますので、利用者
や歩行者の目線には木が見えて陰影もあり、とても優しいデザインだと思い
ます。また、植栽についても、道路に面して2 m以上の植栽帯を設けられて
いて、歩道から見た時に駐車場が直接見えないよう景観上配慮されていてと
ても良いと思います。

また、参考写真のように、ライティングも上手に利用しながら良い街並み
をつくって頂きたいと思います。

委員： 一つ気になる部分があります。参考写真を見ると、アスファルトに進入禁
止区域や車路の表示のため、白いハッチや白線が引いてあり、視覚的にとて
も乱暴な雰囲気になります。安全上必要な部分もあると思いますが、車路は
アスファルトとし、進入禁止部分は縁石で区切り、中はグランドカバーにす
れば、すっきりして、景観上も優しい雰囲気になると思います。

設計者： 検討します。

委員： 道路側に面する東側中央部の植栽帯は幅がありとても豊かで良いと思いま
す。南東にある駐輪場前の植栽帯についても、東側中央の植栽帯と同じ幅に
することはできませんか。植栽帯を広げると、更に良い街並みになりますし、
道路から見た印象もとても良くなると思います。

設計者： 駐車台数を減らすことは、売り上げにも関わりますので簡単には変更でき
ません。この地域は、女性客の利用が多いと見込んでおりますので、駐車場
は、旋回や駐車がしやすいよう配置や駐車スペースの確保に配慮し、計画し
ました。

植栽帯を広げ高木を植えることは難しいですが、敷地内はできるだけ緑化
したいと考えていますので、グリーンブロックを使って緑化することは可能
です。

委員： グリーンブロックでも良いと思いますが、少しだけでも植栽帯を広げるとは難しいですか。

設計者： 難しいです。駐車スペースや車路を広く取って、女性の方も駐車しやすいようにしたいと考えています。

委員： グリーンブロックなども使用して、できるだけ緑化してください。また、アスファルト舗装に、車路と進入禁止の白線表示を予定されている部分は、例えば、縁石を配置しアイビーなどを植えて、グランドカバーと組み合わせることはできませんか。グランドカバーを配置すれば、とても良いデザインになります。白線はできるだけなくして頂きたいと思います。

縁石は必要になると思いますが、日当たりが良いところは野芝を植えると良いと思います。また、どうしてもラインが必要であれば、枕木を倒して線状に並べ、枕木の上に芝を植える方法なども考えられます。

設計者： 検討します。

委員： 北西角の防音壁の外側のスペースは、隣地の方にとっては、どのような仕上げになるのか気になる部分だと思います。隣地側からの見え方などにも配慮してください。

設計者： 北西角の防音壁の外側のスペースは、仕上げについては未定ですが、近隣への配慮は必要だと考えています。害虫の発生も気になりますし、雑草が生えないよう工夫をしたいと思っており、砂利敷きや瓦チップの利用などを検討しています。

委員： 日当たりが悪く管理が難しい場所は、砂利とタマリユウを組み合わせると良いと思います。少しでも緑を増やして景観に配慮して頂きたいと思います。

委員： 敷地周囲のフェンスは、計画地側に設置されているのですか。また、現況写真に白いメッシュフェンスやブロック塀が写っていますが、既存のまま利用されるのですか。目隠しフェンスに改修されるご計画はないのですか。

設計者： 近隣説明の際に、現状のままにして欲しいとの要望があり、基本的には既存のメッシュフェンスを残す予定です。目隠しフェンスに改修するよう提案

しましたが、現状のままのフェンスでよいので日照の確保や、風通しがよい状態を今後も維持して欲しいと要望がありました。

ドライブスルーを設けますので、騒音対策としてトンネル状の壁を設置しますが、敷地の周囲は既存のままになります。

委員： 写真でみると、既存のフェンスやブロック塀は老朽化しているようですし、景観上あまり良くないと思います。目隠しフェンスに取り換えるのではなく、メッシュフェンスを要望されているのであれば、既存ではなくフェンスを取り換えるなどの配慮をお願いします。

同じ機能があれば、きれいな方がよいと思います。取り換えるのであれば、白のメッシュフェンスではなく、茶色など周囲の景観にできるだけ馴染む色を選択してください。

設計者： 検討します。

委員： ドライブスルーのトンネルの外壁は、ガルバリウム鋼板ですか。参考写真では、シダーウッドを使用されていますが、この建物もシダーウッドを使用されますか。

設計者： 今回の建物はガルバリウム鋼板を使用します。

委員： 北東から建物を見た時に、タイルとガルバリウム鋼板しか見えません。参考写真のように、トンネルの外壁にシダーウッドを取り入れて頂くと、道路側の雰囲気をもっと良くなると思います。北側の中山寺駅方向から来た方は、ガルバリウム鋼板の黒色しか見えないことになりますので、街並みとしてももう少し配慮が必要だと思います。

防音壁の壁全てをシダーウッドにするのは難しいと思いますが、例えば、東側の外壁の奥まった部分や、トンネルの柱などは、見付け面積が比較的小さいですが、この部分をシダーウッドに変えると効果的です。一部でもよいので、取り入れて頂くことを検討してください。

委員： 駐輪場が店舗から一番離れた敷地の南端に配置されていますが、自転車で来店された方の動線を教えてください。歩道を歩いて店舗入り口へ行くことになるのですか。

設計者： 自転車の来客者は、歩道を通り店舗入り口まで行くことになります。駐輪

場は、店舗近くに配置した方が便利だと思いますが、自動車と自転車の進入路を兼ねると危険ですので、安全を優先しこの配置になりました。また、景観的に道路に面して敷地の中央に駐輪場を配置するより、現在の南端に配置した方がよいと考えています。

委員： 南東にある駐輪場前の植栽スペースの幅が狭いので、自転車が繁雑に停められていると目につくと思います。植栽スペースを広げることが難しいとのことですので、この植栽帯には低木ではなく中木を配置することを検討してください。中木を植えると、ある程度目隠しになり歩行者等の視線をずらすことができます。景観上優しくなると思いますので検討してください。

設計者： 検討します。

委員： 駐輪場はラック式ですか。この地域は、自転車での来客が多いと思われます。平面駐車ですと煩雑に駐輪され、景観を乱すことが心配です。

設計者： ラック式では必要な駐輪台数が確保できないため、ラインを引くなどの対応を検討しています。自転車での来客者がどの程度いらっしゃるかわかりませんが、開店後駐輪スペースが足りないという状況になれば、駐輪場横の駐車スペースを駐輪スペースに変えることも考えています。

委員： ライティングやサインはどのような計画ですか。

設計者： アッパーライトで下から壁や植栽を照らす予定です。外壁に設置するサインとロゴは内照式です。また、道路に面して設けるパイロンサインも内照式の予定です。

委員： ポールサインは設置されますか。

設計者： 設置しません。高さ4 m程度のパイロンサインを設置する予定です。

委員： 今回の計画のように、ドライブスルーレーンに屋根をかけている店舗は他にもありますか。

設計者： 雪の降る地域では、屋根を設置していることが多いですが、今回のような長いトンネル状にするのは初めてです。当初は壁だけ設置する予定でしたが、

近隣から騒音対策として屋根を付けて欲しいという要望があり、このような計画になりました。商品の注文がスピーカーでのやり取りになるので、車の騒音よりも人の声が気になるという意見が近隣からありました。

委員： 歩道を一部切り下げようですが、この部分にかかる既存の街路樹はどうなりますか。

設計者： 市と協議中ですので、移植するか撤去するかは未定です。

委員： 街路樹が切り下げ工事部分にかかるのであれば、移植して景観に配慮することを検討してください。

委員： 植栽計画については、樹種も含めよく考えられた計画だと思います。

この場所は近くに中山寺があるので、歴史的な要素にも配慮された計画だと説明がありました。樹種について、オリーブは他の店舗でも植えられており、象徴的に使われていると思いますが、ドウダンツツジの方が中山寺の雰囲気合って良いと思います。また、株立ちの中木を多く取り入れています。シンボルツリーを配置されていません。意図的に計画されているとは思いますが、北東角などにヤマボウシの株立ちではないものを植えるなど、シンボルツリーになるものを植えられると周囲に対しても賑やかさが出て、より良くなると思います。

また、店舗から離れた場所は管理が難しいのでグリーンブロックにしたいと説明がありましたが、具体的にどの部分ですか。

設計者： 南東角の駐輪場付近や南西角の植栽帯は、水やりが難しいのでグリーンブロックにしたいと思っています。店舗周辺の植栽は十分管理できますが、店舗から離れると管理がおろそかになりがちですので、可能であれば南西角の植栽帯も、中木や低木ではなく緑化ブロックにしたいと思っています。

委員： 店舗から離れた植栽帯でも中木は必ず残していただきたいと思います。南西角の植栽帯について、低木の管理が難しいのであれば、アイビーなどのツル性のもので繁茂させると良いと思います。

低木の樹種の計画について、「フッキソウ、オタフクナンテン、メギ、アイビー(フィリ) 混植」と記載がありますが、等間隔で機械的に植えられる計画ですか。

設計者： 必ずしも等間隔に植えるということではありません。最終的には、建物とのバランスを見ながらデザイナーがレイアウトを決めることになります。

委員： 記載された低木は、個性がかなり異なる樹種です。フッキソウは低いので沿道側へ配置し、メギは2 m近くなりますし、葉っぱの色が特徴ですので少し奥まった位置の要所要所に配置した方が良いです。また、アイビーなどのツル性のものは、あまり手入れを気にしなくても繁茂しますので、管理が行き届く店舗周りではなく、管理が難しい場所に植えることをお勧めします。

委員： 夜間の照明について、図面では庭園灯が少ない様に思いますがどの様な計画ですか。

設計者： 照明のレイアウトは計画中ですので、資料には道路際の計画のみ記載しています。建物周り、それぞれの植栽帯に照明器具をレイアウトする予定です。建築物と植栽が一体的になるようライティングを考えます。

委員： 参考写真のように中木を下からスポットで照らすなど、光を効果的にあけると美しいです。店舗周りやエントランスのアイストップとなる部分を効果的にライティングしてください。

委員： 散水装置は、設置されますか。

設計者： 現在のところ散水装置を設置する予定はありませんが、設置すれば確実に水やりが行えるのも事実です。まだ少ないですが、既に導入している店舗もありますので、効果的に水やりができる方法を検討したいと思います。

委員： 水やりが難しいから植栽を減らすという考えではなく、できるだけ緑を増やし、上手に管理する方法を検討してください。

会長： 色々な意見が出ましたが、是非前向きに検討をお願いします。
議事2については、これで協議を終了とします。